



バスをかわいくアレンジ！

12月2日に山交バス寒河江営業所でおこなわれた、町の公共交通機関利用促進協議会主催の「学べるこどもバスツアー」。12組29人の親子が参加し、バスの乗り方や整備の様子を学んだあと、バスの車体に絵を描いたり、車内をクリスマス風に飾り付けたりと、普段はできない体験でバスの魅力を楽しみました。

特集 本のトピラを開いて

平成30年

12

No.694

夢あふれる楽しい絵本から、仕事や生活に役立つ実用書まで、あらゆる本が集められた図書館。読書のためだけでなく、テスト勉強やレポート作成のために足しげく通った思い出のある方も多いのではないだろうか。

本町の町立図書館も、中央公民館とともに「ぶくらす」として多くの皆さんに親しまれています。小さな子どもから高齢者まで楽しく通える、地域に根差した図書館の魅力に改めてスポットを当ててみます。



図書館誕生から2年半

皆さんが最近本を読んだのは、いつのことでしょうか。毎日読書の時間を欠かさない方もいれば、何年も本を開いたことがないという方もいらっしゃるでしょう。現在は電子書籍の普及が進んでいるため、スマートフォンで漫画などを読む機会も増えてきたと思います。画面を指でスライドする感覚にすっかり慣れてしまい、紙のページをめくる感触を忘れかけている方もいらっしゃるかもしれません。

たくさんの方が本棚に並び、手に取って自由に読める場所といえば、図書館です。本町では長年の間、旧中央公民館内で図書室が運営されてきました。充実した郷土資料などの特色を生かし、多くの方からご利用いただいていた図書室ですが、蔵書もスペースも限りのある中で「おらだの町にも、図書館を——」という町民の皆さんの願いは高まっていました。

そして平成28年7月18日、満を持して待望の町立図書館が誕生しました。あれからおよそ2年半。中央公民館とともに「ぶくらす」の愛称で呼ばれる「おらだの」図書館は、町

■特集 本のトビラを開いて



▲気になる本を手にとって、本棚の横に座って読むこともできます



◀「図書館は、知的好奇心を育む絶好の場。小さいお子さんにもぜひ利用していただきたいです」と話す、司書の沢和泉さん。「本のリクエストを随時受け付けていますので、読みたい本があればリクエスト用紙にご記入ください。また、町に関係する図書の寄贈もお待ちしています！」



▲読書や勉強に静かに集中したい方のための「静読の部屋」。壁際に並ぶ文学全集の読破を目指すのも一興？



▲毎月、親子で物語の世界をたっぴりと楽しむ「おはなし会」

民の皆さんにとってお馴染みの場所として親しまれています。

木の温もりに包まれて

正面入口から中央公民館に入ると、落ち着いた雰囲気音楽が迎えてくれます。エントランスの右手にあるのが、町立図書館の入口。カウンターの奥に目をやると、木の温もりにあふれた開放的な空間が待っています。

町の豊かな森林資源の象徴・西山杉の魅力をふんだんに取り入れた施設の作りは、中央公民館と建物を同じくしている町立図書館の大きな特徴のひとつです。

吹き抜けの高い天井には格子状の木枠が組まれ、床から天井に向かって西山杉の柱のオブジェが幾本も伸び、木の優しさと力強さに包まれているような安心感がもたらされます。多くの図書が並べられた本棚にも西山杉が使われており、柔かな木目の色調が、多彩な本の世界をより親しみやすいものにしてくれます。

南側と東側に設置された学習机もまた、すべて西山杉製。テスト前などの時期には、多くの中学生や高校生が勉強に集中しています。

公民館と二つ屋根の下

年間を通じて多くのイベントや各種団体の活動などがおこなわれている中央公民館。同じ屋根の下にある町立図書館は、常にさまざまな「音」と隣り合わせで運営されています。

建物の入口に近く、オープンな作りとなっている図書館は、開放的に入りやすい雰囲気がある一方で、館内においても周囲の音が聞こえやすいという面もあります。館内が無音だと、館外の声や音がかえって耳についてしまうというもの。そこで考案されたのが、ちょうどいいボリュームで音楽を流し続けるという逆転の発想です。エントランスで流れている音楽は、図書館利用者が外からの音を気にせず読書や勉強に打ち込めるようにするための工夫でもあったのです。

もつと静かな場所です、落ち着いて読書や勉強をしたいという方のために、戸を閉めることもできる「静読の部屋」も設けられています。

図書館を利用する方の、年代や目的はさまざまです。できるだけ多くの方が満足して過ごせるよう、町立図書館では皆さんの声に耳を傾けながら環境の充実を図っています。



本の魅力に触れるきっかけになればと、新設された中高生向け図書コーナー。大人の方も、懐かしい本に再会できるかもしれません。

木の香りの中で、 本と過ごす時間。

わが町ならではの模索

本町の町立図書館は、中央公民館と同一の建物内にある「複合館」という形式をとっていることもあって、他の市町村の図書館と比較すると決

して規模が大きいわけではありませ
ん。その規模の小ささをカバーし、
訪れる皆さんに便利に快適に利用し
ていただくため、いろいろなサービ
スの提供や工夫がなされています。

町立図書館の蔵書は、図書室とし
て運営されていたころから大きく増
え、約3万4500冊となりました。
しかし、県立図書館や単独の建物で
運営されている図書館からすれば多
い数とはいえ、図書館に来てみた
ものの読みたい本が館内がない、と
いうこともあるかもしれません。そ
うした場合でも、他の図書館で貸出
可能な図書であれば町立図書館で取
り寄せて借りることもできるよう
なっています。

また、本の貸出手続きをよりス
ムーズにするため、西村山地域の図
書館では唯一、図書の自動貸出機を
開館当初から設置しています。さら
に館内のパソコンのほか、インター
ネットを通じて自宅からも蔵書検索
や貸出予約が可能となっています。

みんなが盛り上げ役に

図書館の魅力をもっと広く知って
いただくための、多彩な企画や催し
も考えられています。館内のカウ

▼西村山地域の図書館で唯一設置の自動貸出機

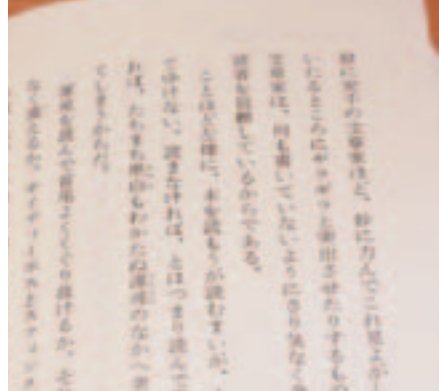


ター近くのコーナーでは、ベストセ
ラーや文学賞受賞作といった話題の
図書の展示のほか、季節やテーマに
沿った図書を毎月集めて紹介する企
画展示もおこなわれています。

館内の「絵本のへや」では、毎月
第4土曜日にボランティアサークル
「いとぐるま」の皆さんによる「お
はなし会」が開催されています。絵
本の読み聞かせはもちろん、紙芝居
や工作など親子で楽しめる企画が毎
月用意されています。

また、年に数回「図書館まつり」
などの大きなイベントも開かれてい
ます。企画しているのは、町の図書
館をより盛り上げていくために集
まった「おおい図書館倶楽部」の皆
さん。昨年の「図書館まつり」では、

■特集 本のトビラを開いて



▲「大活字本」(左)と一般的な単行本(右)の文字の大きさの比較

◀大きめの文字で印刷された「大活字本」のコーナー。名作の味わいをいくつになっても楽しむことができます

図書館の利用について

◀開館日・開館時間▶

○月～金曜日 / 9時半～19時

○土・日曜日・祝日 / 9時半～17時

◀休館日▶

○毎月第2・第4火曜日

※臨時休館日、特別整理期間も休館します。

◀図書の貸し出し▶

○図書館利用カード

図書館で資料などを借りる方には、「図書館利用カード」を発行します。

○貸出冊数・貸出期間

・1人3点以内(雑誌、DVDなどを含む)

・期間はともに3週間まで

○借りるとき・返すとき

・図書などを借りる際は、貸出カウンターで「図書館利用カード」を提示して手続きをください。自動貸出機でも手続きできます。

・返却の際は返却カウンター(閉館時は返却ポスト)に返却してください。

※借りた資料を返却日までに返せない場合は、期間を一度のみ延長することができます。電話でも受付できますのでお申し出ください。

◀予約・リクエストサービス▶

・読みたい資料が貸出し中のときは「予約」ができます。また、図書館で所蔵していない資料を読みたいときは、購入、または他の図書館から借りるなどしてできるだけご用意します。「リクエスト用紙」にご記入の上、係員にお渡しください。資料の準備が整い次第ご連絡します。

※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

☎教育文化課社会教育係 ☎(62)3666

本の扉はあなたの手に

鶴岡市出身の絵本作家・つちだよしはるさんをゲストに迎え、子どもたちと一緒に絵を描く企画などで大盛況となりました。今年は東根市の人形劇団「あ・い」による人形劇が開かれるなど、バラエティ豊かな催しで図書館の楽しみの幅をさらに広げています。

中央公民館・町立図書館「ぷくらす」が誕生してから、もうすぐ2年半が経とうとしています。小さな子どもを連れた方や高齢の方、学校帰

りの中学生や高校生、そして休日に遊びに来る子どもたち——図書館内で大きな声を出すことはできませんが、本棚が立ち並ぶ木の空間の「静かなにぎわい」は、確かに町の日常の風景の一部としてごく自然なものになっていきます。

本の表紙を開いて一番初めに出てくるのが、タイトルや著者名が書かれたページです。目次の前に現れるこのシンプルなページのことを、「扉」といいます。本を最初から読むとき、私たちは必ずこの「扉」を開くこととなります。

町立図書館の入口には、押したり

引いたりして開ける扉はありません。図書館の内外を仕切る引き戸は、開館中はずっと開け放たれています。「少し時間が空いたから……」と暇つぶしに立ち寄るもよし、「あの名作を読破するぞ」と気合を込めて入るもよし。ひとたび本を手に取りれば、未知へとつながる「扉」はもうその手の中にあります。「扉」の向こうに待っているのは、新しい知識や、日常とは違う世界。そしてその先待っているのは、本を読む前は少しだけ違う自分かもしれません。あなたも扉のない図書館に入って、本の扉を開いてみませんか。

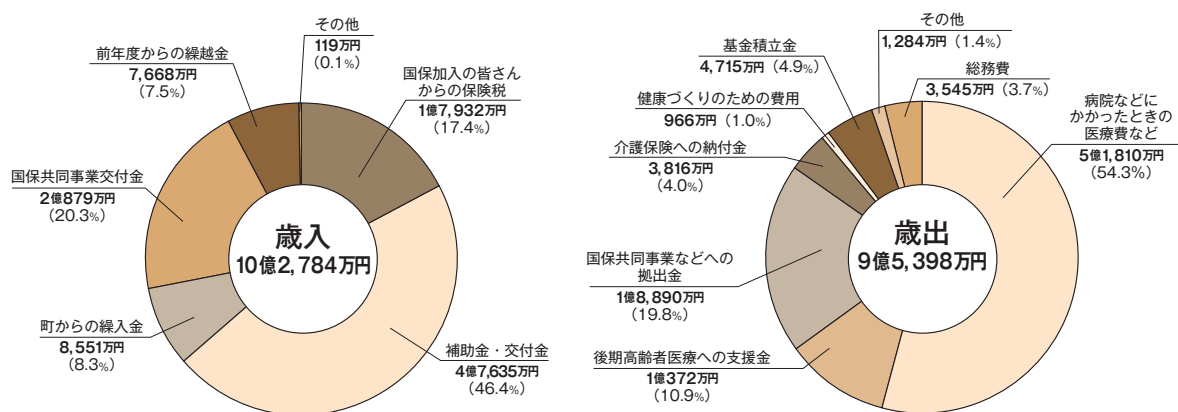
平成29年度の 国民健康保険事業の 運営状況をお知らせします



国民健康保険は、病気やケガをしたときに安心して医療を受けることができるよう、加入者である皆さんが国民健康保険税を出し合い、お互いを助け合う制度です。

今回は、平成29年度の国民健康保険事業の運営状況をお知らせします。

1. 平成29年度国民健康保険特別会計決算の状況



平成29年度の決算は、歳入歳出差引では7,386万円の黒字（下表）③となり、前年度からの繰越金や翌年度精算金、基金の増減の影響を含めた実質的な収支も3,106万円の黒字⑦となりました。

歳入の総額は10億2,784万円で、このうち17.4%にあたる1億7,932万円が、加入者の皆さんからの保険税です。前年度より0.2%の微増となっています。歳入全体の46.4%を占める国や県などの補助金・交付金は、対前年度1,024万円増の4億7,635万円となっています。

一方、歳出の総額は9億5,398万円となりました。歳出に占める割合が最も大きいのが病院などにかかったときの医療費で、歳出全体の54.3%となっています。一人あたりの医療費は増加していますが、被保険者数が減少したことにより前年度より1,108万円減の5億1,810万円となりました。

また、平成29年度で事業終了となる国保共同事業などへの拠出金は1億8,890万円で、19.8%を占めています。

基金積立金は、対前年度3,042万円増の4,715万円⑥となり、年度末残高は2億2,850万円⑧になりました。

○決算額の推移

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
①歳入総額	9億6,030万円	9億6,288万円	10億387万円	10億2,468万円	10億2,784万円
②歳出総額	8億6,782万円	8億7,911万円	9億3,088万円	9億4,800万円	9億5,398万円
③歳入歳出差引(①-②)	9,248万円	8,377万円	7,299万円	7,668万円	7,386万円
④翌年度精算額(交付・返還額)	△2,041万円	△1,023万円	161万円	△802万円	△2,193万円
⑤給付基金繰入額(取崩額)	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円
⑥給付基金積立額	800万円	2,185万円	816万円	1,673万円	4,715万円
⑦実質単年度収支(③~⑥合計-(前年の③+④))	1,975万円	2,332万円	922万円	1,077万円	3,106万円
⑧給付基金残高(年度末)	1億3,462万円	1億5,647万円	1億6,463万円	1億8,136万円	2億2,850万円

※表示単位四捨五入のため、金額の収支などが一致しない場合があります。

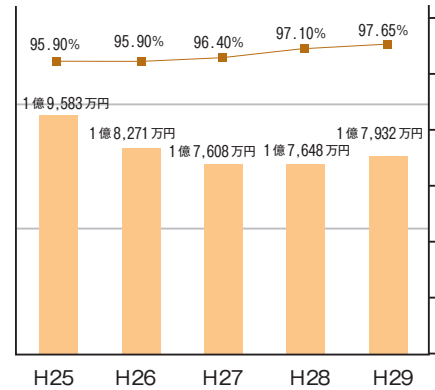
2. 国民健康保険税の収入状況

国民健康保険は、皆さんからの国民健康保険税で支えられています。加入者の皆さんが診療を受けたときの医療費の支払いに充てられています。

平成29年度の収納額は、被保険者数は減少していますが、収納率（調定額に対する収納額の割合）が増となっていることから増となっています。収納率は、現年分が97.65%です。

今後も国保制度の健全な運営を支えるため、国保税の期限内納付をお願いします。

収納額と徴収率

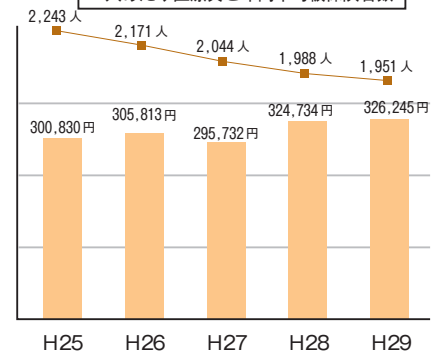


3. 1人あたりの医療費の推移

大江町の1人あたりの医療費は、高齢化・医療の高度化、高額薬剤などの影響で、平成29年度は326,245円となっています。近年は医療費が増加傾向であり、今後の事業運営を圧迫することとなります。

医療費抑制のため健康診断や各種健康教室を積極的に利用して病気の予防や早期治療を心掛けるとともに、毎日の生活に運動・食事・休養をバランスよく取り入れ、日頃から健康管理と健康づくりを心掛けましょう。

1人あたり医療費と年間平均被保険者数



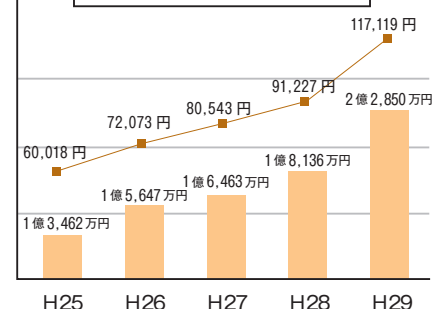
4. 給付基金残高の推移

給付基金は、国民健康保険事業の安定的な運営のために積み立てをおこない、突発的な医療費の増加などが生じた場合に、歳入不足を一時的に補うためのものです。

平成29年度は、基金の取り崩しをおこなわず積み立てができたことにより基金残高が2億2,850万円になりました。

なお、「国民健康保険給付基金」は、平成30年度より「国民健康保険基金」となり、健全な財政運営と健康づくりのため国保事業全般に活用できるようになりました。

基金残高と1人あたり残高



医療費節約！！見直しましょう！！重複受診・重複服薬

重複受診とは、同じ病気で複数の医療機関にかかることです。

重複受診をすると、同じような検査や処置がおこなわれ、さらに投薬や注射などを繰り返されるため、体への負担や副作用が心配されます。

また、初診料や検査料をそのたびに支払うことになるので、医療費のムダ遣いとなります。



重複服薬とは、複数の医療機関にかかっている場合に、同じ効能の薬が重複して処方され、それを服用することです。

処方薬は市販薬より薬効が強いので、重複して飲むと大変危険です。薬の飲み合わせや適量以上の服薬により副作用や症状の悪化が心配されます。

また、皆さんに処方されるまでには調剤基本料などさまざまな料金がかかっています。それらの料金も処方のたびにかかり、医療費のムダ遣いとなります。

交通事故などにあつたときは「第三者行為による傷病届」をお忘れなく！

交通事故をはじめ、第三者の行為によって傷病を受けた場合にも、保険証を使って治療を受けることができます。一時的に国保が治療費の支払いを立て替えて、あとから国保が加害者に請求をします。

このような場合は、税務町民課国保医療係に必ず届け出るようにしてください。

町職員の給与等の状況をお知らせします

平成30年4月1日現在の町職員の給与等に関する状況について、町民の皆さんに広く理解していただくため、その内容をお知らせします。

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 部門別職員数の状況（4月1日現在）

(単位：人)

部 門	職員数		増減	主な増減理由	
	30年度	29年度			
一般行政部門	議 会	1	1	0	
	総 務	26	25	1	県への派遣
	税 務	7	7	0	
	民 生	15	18	▲3	事務の民間等委託
	衛 生	6	6	0	
	農林水産	12	11	1	欠員補充
	商 工	4	4	0	
	土 木	10	8	2	欠員補充
小 計	81	80	1		
教 育	18	19	▲1	事務処理体制の見直し	
会計企業部門等	水 道	2	2	0	
	下 水道	3	3	0	
	そ の 他	9	9	0	
	小 計	14	14	0	
合 計	113	113	0		

※職員数には、町長、副町長、教育長、および再任用職員は含まれていません。

(2) 退職者数の状況

(単位：人)

区分	29年度			28年度		
	定年	その他	計	定年	その他	計
人数	4	7	11	4	2	6

※その他には自己都合などによる退職を含みます。

(3) 職員採用の状況

(単位：人)

区 分	29年度	28年度
行政職	6	3

※行政職は上級、初級および再任用職員です。



2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（平成29年度普通会計決算）

(単位：千円)

住民基本台帳人口(H30.1.1)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	平成28年度人件費率
8,403人	5,362,216	864,308	16.1%	15.9%

※人件費には常勤・非常勤特別職に支給される給料、報酬を含みます。

(2) 職員給与費の状況（平成30年度普通会計予算）

(単位：千円)

職員数(A)	給 与 費				1人あたり給与費(B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
105人	395,072	55,390	150,351	600,813	5,722

- ※1. 町長、副町長、教育長分を含みます。
- 2. 職員手当には退職手当は含まれていません。
- 3. 給与費は当初予算に計上された額です。

(3) 職員の初任給の状況

(単位：円)

区 分	大江町	国	
一般行政職	大学卒	182,100	179,200
	高校卒	149,300	147,100
技能労務職	高校卒	143,500	144,500

(4) ラスパイレス指数の状況

区 分	29年度	28年度
大江町	96.3	96.0
山形県	101.0	101.0

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。大江町は、県内35市町村中、34番目となっています。

(5) 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況

(単位：円)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
大江町	296,900	328,000	39.5	301,200	324,400	49.3
国	329,845	410,940	43.5	286,817	328,637	50.7

- ※1. 給与は、給料および諸手当を含みます。
- 2. 平均年齢の単位は歳です。

(6) 時間外勤務手当（普通会計）

(単位：千円)

区 分	29年度	28年度
支給実績	14,118	15,623
1人あたり平均支給年額	138	153

※選挙費を除く。

(7) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(単位：円)

区 分		経験年数	経験年数	経験年数
		15-19年	20-24年	25-29年
一般行政職	大学卒	286,200	351,900	404,500
	高校卒	-	319,200	358,800
技能労務職	高校卒	-	275,000	283,800

(8) 期末手当・勤勉手当

区 分	大江町			国		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
支給割合	2.55月分	1.75月分	4.3月分	2.6月分	1.8月分	4.4月分
加算措置	役職加算 5～15%			役職加算 5～20% 管理職加算10～25%		

(9) 退職手当

区分	自己都合	勸奨・定年	
支給率	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
	最高限度	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置		定年前早期退職者に対する特例措置(2~45%加算)	

(11) 特別職の給料(報酬)などの状況

区分	給料など月額	期末手当	退職手当
給料	町長	820,000円	給料(報酬)月額に40%を加算し、それに月数を乗じた額(6月期)
	副町長	640,000円	
	教育長	575,000円	
報酬	議長	320,000円	1.525月分(12月期)
	副議長	270,000円	なし
	議員	255,000円	

※退職手当支給時期は、退職時(任期満了を含む)。

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午~午後1時

※税務町民課において、月曜日は窓口業務を午後6時30分まで延長しています。

(2) 主な休暇制度

区分	期間	
年次有給休暇	1年につき20日付与(未取得日数分は、20日を上限に翌年へ繰越可能)	
病欠休暇	90日以内(疾病の内容により、取得可能期間は異なります)	
特別休暇	結婚	7日以内
	女性職員の出産	産前8週間(多胎妊娠の場合は14週間) 産後8週間(産前の未取得分を加え10週間まで取得可能)
	生後1歳に達しない子の育児	1日に2回それぞれ30分以内の時間
	忌引き	配偶者10日、父母7日など、続柄に応じ連続する1日から10日以内

5 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分者数(平成29年度) (単位:人)

区分	降任	休職	免職
処分者数	0	1	0

(2) 懲戒処分者数(平成29年度) (単位:人)

区分	戒告	減給	停職	免職
処分者数	0	0	0	0

6 職員のサービスの状況

(1) 職務専念義務の免除

職員は、地方公務員法の規定により、法律または条例に特別な定めがある場合を除き勤務時間中は職務に専念する義務があります。職務専念義務が免除される例としては、“研修を受ける場合”“学校などから委嘱を受けて、講演または講義をおこなう場合”などがあります。

(2) 営利企業などへの従事許可

職員は、地方公務員法の規定により、任命権者の許可を受けなければ、営利企業の役員を兼ねることや自ら営利企業を営むこと、報酬を得て事業や事務に従事することはできません。

(3) 休業などの制度

職員の休業制度には、育児休業、部分休業、自己啓発休業(大学等課程の履修または国際貢献活動をおこなう場合の休業)などがあります。

(10) 行政職の級別職員数の状況

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
6級	課長	10人	9.9%
5級	主幹/補佐	10人	9.9%
4級	主査	16人	15.8%
3級	係長	20人	19.8%
2級	主任	23人	22.8%
1級	主事	22人	21.8%
合計		101人	100.0%

※1. 職員数には町長、副町長、教育長および技能労務職、再任用職員は含まれていません。

2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的なものです。

3 職員研修の状況(平成29年度)

主催および研修内容	回数	受講者数
【村山地域市町職員研修】新規採用、初級、技能労務職 他	5回	12人
【市町村職員研修協議会】法制、上級、課長研修 他	22回	33人
【市町村アカデミー】災害に強い地域づくりと危機管理 他	3回	3人

7 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 保健事業

事業名	概要	実施主体
共済総合健診	基本健診(全員)、胃がん検診(30歳以上)、大腸がん検診、肺がん検診(40歳以上)	町・共済組合
婦人科検診	子宮がん検診、乳がん検診	共済組合
ドックなど	節目年齢・退職前ドック助成、脳ドック助成	互助会

(2) 公務災害の状況(平成29年度)

	認定件数		
	負傷	疾病	計
公務災害	4	0	4
通勤災害	0	0	0
計	4	0	4

大江町文化祭



混声合唱団 ECHO



町民の皆さんの文化
大江町文化祭が、11月
れました。期間中、中
福祉施設や町内で活動
の作品のほか、個人制
数多くの力作で彩られま

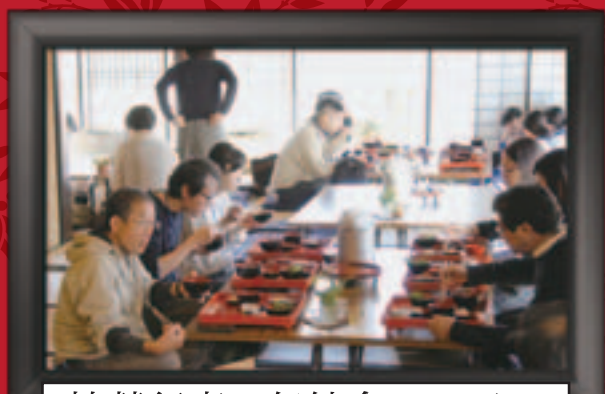
11月4日にはふれあ
なわれました。この日
よる音楽や舞踊などの
広げられ、会場は大い
3日には協賛事業の「
資料館で、4日には淡
で開かれました。



大江幼稚園



左沢小学校ブラスバンドクラブ



協賛行事 伝統食のつどい



藤間流藤好会



大江女



▲11月30日に中央公民館で開かれた除雪機械安全祈願祭



▲今年度から新しく導入された除雪ドーザ

1 ■新戦力を加え冬に臨む ～除雪出動式～

今年度も本格的な降雪シーズンを迎えるにあたり、町道の除雪作業の安全を期するための除雪出動式が、11月30日に中央公民館前でおこなわれました。出動式では、ドーザやロータリーなどの除雪用機械や車両が中央公民館前駐車場に横一列に並べられ、除雪作業中の無事故を祈る神事もとりおこなわれました。

今年度、町では従来使用していた旧型の除雪ドーザに代えて新たなドーザを購入。新しいドーザはこれまでよりも小型で、細い道でもスムーズな除雪ができます。また、雪を押し排土板の左右両側が動くため、雪が路上にこぼれにくくなるほか、状況に応じて排土板からバケットへの交換が可能であるといった特徴があります。

昨年度は本町も猛烈な寒波に見舞われ、豪雪・低温対策本部が設置されました。この冬もさまざまな降雪状況に対応するために、いっそう充実した体制で除雪作業をおこなっていきます。

2 ■自然の恵みと「食」をつなぐ ～地域おこし協力隊員着任～

本町の地域おこし協力隊員として、新たにまさかず岸政宗さんが着任することになり、11月22日に渡邊町長から委嘱状が交付されました。

岸さんは河北町出身で、板前などの経験を経て地元の河北町で川漁師などをおこなっていました。

「山菜やきのこ、川魚など、この町の自然の恵みを学び、たくさんの魅力を発信していきます」と意気込みを語る岸さん。今後は山里交流館「やまさあべ」を拠点とし、自然を活用したエコツーリズムなどの活動に取り組んでいくことになります。



3 ■力を合わせて課題を解決 ～元気なまちづくり推進会議交流研修～

県内の町村の若手職員交流研修が、11月15日から16日にかけて山里交流館「やまさあべ」で開催されました。この交流研修は、本町を事務局として県内8町村でつくる「元気なまちづくり推進会議」が主催し、職員同士の交流を通して各町村が抱える課題の解決につなげようと開かれたものです。

参加者はグループごとに課題に対する意見を出し合い、解決案を発表。農業振興や空き家対策などの課題解決に向け、若手職員ならではのアイデアが多く提案され、参加者は真剣に耳を傾けていました。

町では、皆さんに町の財政がどのように運営されているかを知っていただくため、年2回（上半期、下半期）定期的に財政状況をお知らせしています。

今回は、平成30年度上半期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）についてお知らせします。

◆一般会計の予算額

（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予算現額
4,801,000	191,800	110,619	5,103,419

※補正予算の主なもの、左沢駅前公有財産購入費や災害復旧事業費などです。

※前年度繰越額の主なもの、朝日連峰古寺案内センター整備事業や道路改良事業などです。



◆歳入内訳

（単位：千円、%）

区 分	予算現額	収入済額	割 合
町 税	739,486	423,675	57.3
使用料及び手数料	71,694	31,236	43.6
繰入金、諸収入ほか	816,034	426,708	52.3
地方譲与税	56,000	15,477	27.6
地方消費税交付金	120,000	84,720	70.6
各種交付金	14,501	10,078	69.5
地方交付税	2,075,000	1,495,438	72.1
国・県支出金	708,004	165,816	23.4
町債（借入金）	502,700	0	0.0
合 計	5,103,419	2,653,148	52.0

※歳入内訳の中で、町税の調定額（納めていただくべき額）に対する割合は、52.5%です。

◆歳出内訳

（単位：千円、%）

区 分	予算現額	支出済額	割 合
議 会 費	83,927	43,708	52.1
総 務 費	1,047,740	304,124	29.0
民 生 費	1,116,279	457,198	41.0
衛 生 費	236,126	93,584	39.6
農林水産業費	415,831	129,529	31.1
商 工 費	146,516	72,106	49.2
土 木 費	778,872	222,936	28.6
消 防 費	230,814	111,194	48.2
教 育 費	517,782	215,107	41.5
公 債 費	464,639	223,289	48.1
そ の 他	64,893	17,889	27.6
合 計	5,103,419	1,890,664	37.0

◆特別会計

（単位：千円、%）

会 計 名	予算現額	収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険特別会計	836,296	397,948	47.6	358,816	42.9
後期高齢者医療特別会計	106,774	49,989	46.8	33,467	31.3
介護保険特別会計	1,089,500	512,703	47.1	461,716	42.4
宅地造成事業特別会計	61,200	12,457	20.4	275	0.4
公共下水道事業特別会計	248,090	132,600	53.4	88,103	35.5
農業集落排水事業特別会計	44,943	27,683	61.6	17,734	39.5

◆町の財産状況

土地	1,500,302㎡
建物（延床面積）	60,898㎡
道路(町道)・橋りょうの延長	209,960 m
車 輛	80台
有価証券など	9,396万円
積立金（基金）	22億1,162万円
温泉権（4件）	3億4,693万円

※すべての会計の合計。車輛には、除雪車や消防自動車、小型動力ポンプなども含まれています。

◆水道事業会計

（単位：千円、%）

区 分	予算現額	収入(支出)済額	割合
収益的収入	248,928	112,735	45.3
資本的収入	43,800	0	0.0
収益的支出	248,928	61,452	24.7
資本的支出	100,784	23,482	23.3



◆町債(借入金)の状況

（単位：千円）

会 計 名	平成29年度末 残高	平成30年度 借入額(見込)	平成30年度 元金返済額(見込)	平成30年度末 残高(見込)
一 般 会 計	5,935,092	413,800	437,887	5,911,005
公共下水道事業特別会計	1,809,731	15,000	141,974	1,682,757
農業集落排水事業特別会計	227,432	0	17,036	210,396
水道事業会計	812,980	42,000	34,592	820,388
合 計	8,785,235	470,800	631,489	8,624,546



10/31 本物の餅を自分の手で

町の食生活改善推進協議会による杵つき餅料理教室が、10月31日に保健センターでおこなわれました。「味わおう！ 本物の餅！」と題したこの料理教室は、昔ながらの餅つきを体験するとともに、杵でついた餅のおいしさを知っていただこうと開かれたものです。

この日は男女合わせて20人ほどが参加し、食生活改善推進協議会役員の鈴木トキ子さん（諏訪原）の指導のもと、臼と杵で力強く餅をつきました。できた餅は雑煮やくるみ餅などにして、つきたて特有の弾力ある食感と味わいを楽しみました。



11/3 元気な声で呼び込みに奮闘！

今年度、左沢小学校5年生の児童は、農業を学ぶ一環として田植えから米作りを体験し、収穫した米を東日本大震災の被災者支援のために11月3日に中央公民館前で販売しました。

米は1kg入りの袋で販売され、一つひとつに児童の手書きのメッセージが添えられました。児童たちは、町の文化祭の観覧に訪れた皆さんに「おいしいお米はいかがですか？」と元気に呼び掛け、米は30分足らずで完売しました。売上金は、同日の募金活動で寄せられた義援金とともに、宮城県亘理町の被災者のもとへ送られます。

11/11 優勝に迫る大健闘！

寒河江西村山地区1市4町の選抜ランナーが健脚を競う第65回西村山地区駅伝競走大会が、11月11日に開催されました。本町からは2チーム16名が出場。大江町Aチームが総合タイムで1位と約1分差の2位となる好成績を残しました。

各区間では、大沼翼さん（美郷）が1区の区間新記録となるタイムで1位となったほか、菊地道登さん（梨木原）、清野大地さん（堂屋敷）、永瀬克也さん（寒河江市・消防署大江分署勤務）も区間1位に輝くなど、各ランナーとも力強い走りで大健闘を見せました。



▲大江中継所では清野大地さん（堂屋敷）から大泉真尋さん（小漆川）へたすきが渡されました

◀2位でゴールテープを切ったアンカーの佐藤和也さん（蛍水）

《大会結果と出場ランナー（区間順・敬称略）》

- 2 位／大江A…3時間 31分 51秒
- 9 位／大江B…4時間 26分 39秒
- A…大沼翼（区間1位）、菊地道登（区間1位）、清野大地（区間1位）、大泉真尋、佐竹洋介、永瀬克也（区間1位）、菊地春紀、佐藤和也
- B…大井奏潤、伊藤真央、鈴木慶一、大森允、安藤正一、鈴木悠吾、長谷川慎吾、今野響
- 区間新記録／大沼 翼 1区（6.8km） 20分40秒



11/11 見て触れて味わう自然の魅力

秋の自然の魅力を楽しむ「やまさあーべ秋祭り」が、11月11日に山里交流館「やまさあーべ」で開催されました。この企画は、同施設の自然体験プログラムの一部を体験するもので、テラリウム作りや薪ストーブでのアップルパイ作りなどがおこなわれ、生き物へのタッチコーナーでは子どもたちが大喜びでヘビやカエルに触れていました。

やまさあーべ館長の佐々木隆馬さん（柳川平）は「町民の皆さんに自然の美しさと町の良さを知っていただこうと企画しました。来年以降もぜひ続けたいです」と話していました。



11/11 わが町ならではの物産が集結

町の物産と秋の味覚が勢ぞろいする「おおえの物産味覚まつり」が、11月11日に中央公民館で開催されました。会場には町内の商店や団体など22のブースが並び、リンゴやラ・フランスなど旬の農産物をはじめ、やまがた地鶏など町産の食材を生かした食品、宮城県亘理町名物はらこめしなど、数多くの産品が販売されました。

この日は餅まきやご当地キャラのパフォーマンス、商工会女性部による「しゅーどごかるた」かるた取り大会などの催しもおこなわれ、会場は町内外からの大勢の来場者でにぎわっていました。



11/18 チームワークで接戦をモノに

町体育協会主催の大江町民卓球大会が、11月18日に体育センターでおこなわれました。この大会は、職場対抗、親子、ラージボールの3つの卓球大会を総合して開いているもので、職場対抗卓球大会は今回で59回目を迎えます。

この日は小学生から大人まで多くの愛好者が参加し、シングルスとダブルスで真剣勝負を展開。親子ダブルスでは、息の合った連携で互いに点を取り合う接戦が多く繰り広げられました。難しいボールを拾ってラリーが続く好勝負になると、チームメイトからの応援にも力が入っていました。



11/19 手作りドライフルーツで合格へ！

左沢高校の生徒が収穫・加工して作ったドライフルーツ「リンゴチップ」が、11月19日に大江中学校の全生徒に贈呈されました。リンゴチップを作ったのは農業科目（果樹）を選択した生徒たちで、中学生への贈呈は昨年に続き2回目です。

この日は、左沢高校の3年生13人が大江中学校を訪問。高校受験に臨む中学3年生に「志望校合格を祈っています。がんばってください」とのメッセージとともにリンゴチップを手渡しました。贈られた生徒たちは、リンゴの香りとしなやかな食感を楽しみながら味わっていました。

山の小屋の本を積み重ねた隙間に一匹のスズメバチがいた。結構大きい動きは鈍い。傍らの友人は、来春の産卵を控える女王蜂で「孤独な越冬」だ、と言った。庭の木蓮の蕾もかなり膨らんで「冬などへっちゃら」と花の準備だ。冬は確実にやって来ている。

予見・予定・予兆・予備・予告・予行・予察・予習・予選・予知・予測・予期・予餞・予報・予防・予約・予望・予力・予断・予感、拾い落としがあるかもしれないが、昭和28年発行954ページ数「和英併用新修広辞典」収録の「予」で始まる言葉だ。「予」の説明としては「①かねて、あらかじめ ②自分、われれ余」と載っている。諸橋先生の「大漢和辞典」の「予」の項にどれほどあるかは調べていないが、小さな辞典なのに意外に「あらかじめ」予めが多いのは、人生と「予」はがっちりくっついていないからなのか。

「あんなことがあった、こんなふうになった」は、経験として皆が持てる思い出ではある。「そうなるだろう」はまだしも、「そうなるはずだ」となれば未知の世界で、予察を越えて予言や予断、まさしく想定外で、人間の能力外だ。なぜ神仏は万物の霊長たる人類に「明日を見抜く力を与えなかったか」……。神のみぞ知る、かもしれない。

「予算」の編成の時期になった。「直ぐやるか、明日やるか」、「部分便益か、全体利益か」、「先行投資か、現状維持か」……。「あらかじめ」の計算の難しさ……。3日前のある新聞には「あしたやろうは、馬鹿やろう」という言葉も載っていたが……。皆のために、皆と一緒に、じっくり慎重。春・夏・秋・冬は人にも社会にもあてはまるかもしれない。しかも、春・夏・秋・冬の4文字の組み合わせは24通りもあるという。冬を先にか、春を先にか……。11月26日6時45分、雨上がりの霧の外は真っ白。黄色い柚子の浮いた柚子風呂の柳川温泉に、宮城県亘理町の議員さん全員がお越しになる日だ。友好を永遠に、心の春はいつでも、どこでも。

大江町長 渡邊 兵吾

地域おこし協力隊通信

No.49



須藤 和さん ☆年齢：23歳 ☆出身地：天童市

こんにちは！ 11月から地域おこし協力隊として着任した須藤和です。まちなか交流館 ATERA を主な活動拠点とし、町のにぎわいづくりに携わっていきたくと考えています。

私は人と話をするのが好きなので、まずは町の皆さんとたくさんお話をしたいです。そこで皆さんに私のことを知っていたきながら、町のことについても教えていただきたいです。また、以前はパン屋に勤めていたので、その経験を活かして活動できたらいいなと思っています。これからどうぞよろしくお願いいたします。



↑大江町で焼いたパン第1号です！

短歌

紅葉狩り蔵王のお釜目前にて照り映えている山々の木々

松田 馥

年を経し引き算なりし「知」「体」力体重だけは足し算となり

佐竹磨砂湖

私より息子になつく孫娘ちっちゃくても若い方が好き

山家 重之

山麓の清流鮎に舌つつみ友と憩うは瀬見の湯宿に

菊地つねよ

医も店もまた一つ消え学舎も町の夕暮れ流星の如し

佐竹 與鼓

名を呼べばよわよわしくも返事する嬉しき顔を見せるわが妻

(介護施設にて) 齋藤 徳治

俳句

山都路に新そばたすね紅葉萌ゆ

鴨田富士夫

天満宮英語で祈る七五三

阿部 一風

静かなる雨が降るなり石路の花

松田 馥

古希の父アラフォー息子とおでん食ふ

山家 重之

法要ののちの初雪抹茶汲む

熊谷 勉

小春日やポスト啜へし回覧板

舟山 三男

乾には太き支柱の冬構

伊藤 啓泉

吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※1月号の吟遊浪漫コーナーはお休みさせていただきます。2月号に掲載ご希望の方は、1月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



Youthful ★ トーク ★

今年から山形市内の工務店で大工として働いている東海林さん。小学生のころから図工など何かを作ることが大好きで、もの作りの集大成ともいえる大工の仕事を選んだといいます。

「今はまだ見習いなので新築工事でも見えない部分の仕事が多いんですが、完成した家を見て『あの部分には自分の手が入っている』と思うとうれしくなります」

東海林さんが小さいころから続けているもう1つのものが、書道です。小学校低学年の時、担任の先生のように上手な字を書きたいと思い、3年生から少年少女書道教室を受講。その後も町の書道愛好会に入り、現在までずっと書を行っています。字を上手く書くコツを聞いてみると、「リラックスすることですね。僕の場合、温泉に入った後に筆を持つとスイスイ書けます」とのことでした。

一人前の大工になるには、膨大な知識と技術の習得が必要だといいます。いつか棟梁になる日まで、先輩職人のもとで東海林さんの修行は続いていきます。

東海林龍雅さん (21歳・5区)

もの作りを極めるために

シリーズ企画

月刊

仲間とエンジョイ!

No.22

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

ポケット ボランティアサークル 夢憧布

「^{ポケット}夢憧布」は、町内在住の中学生と高校生、左沢高校生がメンバーとなって活動するボランティア団体です。社会活動への参加による地域貢献と、青少年の健全育成のために結成され、長年にわたり多くの中高生が活動に参加してきました。

近年の主な活動には、水郷大江夏まつりでの灯ろう流しのサポートや、花火大会での花火の破片の回収、文化祭来場者へのプレゼント用の花苗づくりなどがあります。

今年はヤマガタダイカイギュウが本町で発掘されてからちょうど40年目となることから、これを祝う記念看板を制作。できあがった看板は、中央公民館エントランスの上部に飾られました。



▲「プクちゃん40周年記念看板」制作に参加した皆さん



▲11月3日、中央公民館前で文化祭来場者などに花の苗をプレゼントしました

お知らせ

Information

冬期間の漏水にご注意ください

冬期間は、積雪のため漏水を発見しづらく、凍結による水道管や蛇口の破損などによって漏水しやすい環境となります。

また、冬期末検針地域および積雪や雪囲いなどのため水道メーターを確認することができないお宅では、期間中の検針をおこなわず、推定検針となります（期間終了後の検針で推定使用量と実際の使用量の差を精算します）ので、特に注意が必要となります。

トラブル防止のため、雪が積もる前に漏水などの確認および凍結予防の点検をお願いします。

◆確認の手順

1. 蛇口をすべて閉めます。
2. 水道メーターのパイロット（銀の輪状のもの）が動いているか確認します。

※水が流れない状態なので、通常パイロットは動きません。動いていれば漏水です。

◆漏水とわかったら

町指定給水装置工事に連絡して修理してください（修理代金は個人負担です）。漏水した水道料金は原則としてお客様の負担になります。状況によっては申請により軽減できる場合があります。

◆長期不在時には水道の休止（閉栓）手続きを

仕事や家族の都合で自宅（借家・アパート）を長期間不在にする場合、や、長期間水道を使用しない場合は、漏水などの予期せぬトラブルを防ぐために休止手続きをおこなってください。休止手続きをおこなうことにより、毎月の料金は発生しなくなります。

問 建設水道課庶務係 ☎(62) 2117

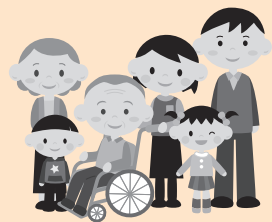
寒河江警察署管内で死亡事故多発 交通事故に注意しましょう！

10月からこれまでに、高齢者が関係する交通死亡事故が多発しています。特に寒河江警察署管内では相次いで発生し、今年には交通死亡事故が3件となりました。一瞬の不注意が重大事故を引き起こしますので、全町民で交通事故防止に努めましょう。

◎運転者は前方をよく見て運転に集

12月は山形県 障がい者差別解消 強化月間です

県では「山形県障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり条例」を施行



し、障害の有無にかかわらず互いを尊重し合い、共生する社会を目指す取り組みを進めています。

このたび、12月を「山形県障がい者差別解消強化月間」と定め、障害や障害者の理解促進などにつながる周知啓発活動やイベントなどを予定しています。この機会に、障害や障害のある人への関心を持ち、理解を深めてみましょう。

問 健康福祉課福祉係 ☎(62) 2285

中し、横断歩行者に十分注意しましょう。

◎歩行者は反射材や目立つ服を着用し、運転者に自分の存在を知らせましょう。

問 大江町交通安全対策協議会事務局（総務課危機管理係内） ☎(62) 2187

県内でも風しん患者が増加 予防接種費用を助成しています

今年、関東地方で風しんの届け出数が大幅に増加し、県内でも寒河江市や東根市などで風しん患者が確認されています。

「広報おおい」10月号でもお知らせしているとおり、町では任意予防接種費用の一部を助成していますの

果樹共済加入のご案内

降ひょう、ゲリラ豪雨、台風、豪雪、開花期の低温など、近年多発する異常気象による災害リスクをカバーする唯一の公的セーフティネット「果樹共済」は、皆さんの農業経営をしっかりと守ります。多様化する自然災害に備えて、果樹共済への加入をお勧めします。

問 山形県農業共済組合本所 ☎023(656)8978

門松作り講習会のご案内

◆日時/12月25日(火)9時~16時
◆会場/役場東庁舎(大江町社会福祉協議会)2階会議室

◆服装/汚れても良い服装(エプロンなど)※用具は事務局にて準備
◆対象/おおむね60歳以上で、シルバー人材センターに仮登録できる方を優先(定員約20名)

◆参加費/500円 ※昼食持参
問 大江町シルバー人材センター
☎(83)4122

やまがた出会いサポートセンター
出会い支援サービス事業

県と35市町村などで組織する「やまがた出会いサポートセンター」では、お見合い、交際、成婚に至るまで、会員に寄り添ったきめ細かなサービスを提供して婚活をサポートします。

サービスの概要、会員登録の方法などについては、ホームページをご覧ください。

問 出会い支援サービス山形センター
☎023(687)1972

ご存知ですか? 「筆界特定制度」

「筆界特定制度」は、土地の筆界(境界)トラブルを解決するため、法務局が現地における筆界の位置を特定する制度です。

隣接地との筆界が分からなくて困っている方、筆界について隣の所有者と意見が一致せずに困っている方は、筆界特定制度をぜひご利用ください。

問 山形地方事務局登記部門筆界特定室
☎023(625)1358

不審な
ハガキ・電話
に注意!



公的機関を装い「特定消費料金訴訟最終告知のお知らせ」などと記載された架空請求ハガキが届けられる事案が、町内で発生しています。また、役場職員などを騙って「還付金がありますので、〇〇のATMに行ってください」と指示する電話など、還付金詐欺の前兆事案も多数発生しています。

このような不審なハガキや電話があった場合は、決して記載された連絡先などに電話したり、口座番号などを教えたりせずに、家族や知人へ相談して詐欺被害に遭わないようにしましょう。

問 総務課危機管理係 ☎(62)2187

善意いただきました

山形市出身の歌手・工藤あやのさんのチャリティーコンサートが、11月11日にふれあい会館で開催されました。

このコンサートで来場者から多くの募金が寄せられ、集まった16万6,631円を主催者の株式会社山形新聞左沢専売所より町に寄付していただきました。

頂いた寄付金は、今後の町づくりのために有効に活用させていただきます。



編集

後記

先日町立図書館に取材に行った時はちょうど少年少女書道教室の休憩時間で、たくさんの子どもたちがいました。その光景を見てどこかほっとすると同時に、本を読む時間を私もできるだけ大事にしたいと思いました。

(伊藤智治)

た まに電車に乗る機会があると、目的地に着くまでの間、たいがい文庫本などを読んで過ごしています。電車内での読書、以前は別に珍しくもない日常の光景のひとつでした。「乗客の手に握られているもの」というポジションは、今ではすっかりスマートフォンに取って代わられています。

私が中学生のころ、先生方はよく「今の子どもたちは本を読まない」と言っていました。「活字離れ」という言葉は、あの当時にはすでにあっただけの言葉でもありません。あれから年月が経ち、その間にも娯楽の多様化は進み、今では「テレビ離れ」という言葉も聞かれるようになってきました。書籍の売り上げが減少していることから考えると、本を読む人はあれからまた少なくなってしまったのではないのでしょうか。紙の本がこの世から消えて無くなるなどということはちよつと想像できませんが、「紙の本を開いて読む」という行為が「日常」ではなくなる、そんな日がいつか来てしまうのではないかとという危惧は拭えません。

思い出の まいぞうひん My蔵品

No.38

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介します。



清野さんが約半世紀
にわたって愛用して
いるすずり



▲小筆で書く際に使うひょうたん型のすずり



▲現在も書道の指導に携わる清野さん

私が初めて書道を習ったのは小学生の時で、指導して下さったのは渡邊清助先生でした。指導は大変厳しく、教え子を決して褒めることがなかったのを覚えています。

私もその後教師となり、子どもたちに書道を教えることになりました。それからほとんど途切れることなく、現在まで書道に関わり続けています。本郷西小学校の教頭を務めていた時は、地域の方も私の家に書道を習いに来ていて、小屋の2階で教えていたこともありました。

今使っている2つのすずりは、いつ買ったのか正確には覚えていませんが、50年くらい前ではなかったかと思います。書道を教えるようになってから、大半の時期をこのすずりとともに過ごしてきたということになります。

(十八才 清野昭一郎)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？ 懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。総務課情報システム係☎(62)2187まで、ぜひお知らせください。

戸籍のまど

10月21日～11月20日受付分

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
6区	木村 柚月	女	不二夫・七恵
藤田	中川 珀久	男	夢・晴美

ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(13区	砂川 亮介
13区	齋藤 仁美

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
木の沢	鈴木 時夫	(85)
13区	鈴木 正乃	(94)
9区	高橋 惣七	(96)
木の沢	佐藤 彌治郎	(98)
黒森	松田 正志	(94)
若原	安藤 はる	(89)
12区	松田 登喜子	(82)



人口と世帯(前月比)

町の人口	8,257人(+17)
男	4,118人(+20)
女	4,139人(-3)
世帯数	2,943戸(+20)

平成30年12月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。